

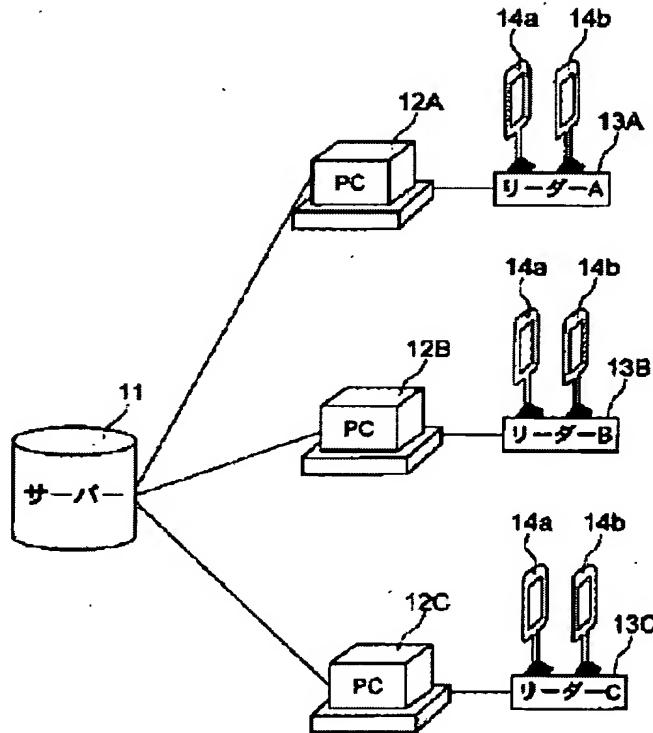
ADVERTISEMENT MATTER, PROPAGANDA METHOD AND SYSTEM FOR PROPAGANDA USING THE SAME

Patent number: JP2002032046
Publication date: 2002-01-31
Inventor: YANO TAKASHI
Applicant: DAINIPPON PRINTING CO LTD
Classification:
 - **international:** G09F23/00; B42D15/10; G06K17/00; G06K19/07;
 G06K19/00; G06F17/60
 - **european:**
Application number: JP20000218637 20000719
Priority number(s): JP20000218637 20000719

1-31-02

Abstract of JP2002032046

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide advertisement matter having not only a high customer collecting efficiency but an effect of drawing customers to visit stores again as well and a propaganda method and system for propaganda using the same. **SOLUTION:** A multiplicity of the advertisement matter, which is provided with printing parts including advertisement and propaganda information on sponsor enterprise names, store names, merchandise names, etc., and is provided with IC tags recorded with identification codes for lottery, are prepared. Readers for reading the identification numbers recorded on the IC tags are respectively installed in the plural stores. The advertisement matter is distributed to many consumers in the street by announcing that it is at present under the campaign period of a shopping street with lottery, that the identification codes for lottery are recorded at this advertisement matter and that the persons visiting the stores carrying the advertisement matter have chances of winning prize money by the lottery during the campaign period. When the visitors possessing the advertisement matter recorded with the winning numbers go out of the store by passing alongside the readers described above, the readers announce the prizewinning by speech or a display system to the visitors.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (JP)

(12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-32046

(P 2002-32046 A)

(43)公開日 平成14年1月31日 (2002.1.31)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード (参考)
G09F 23/00		G09F 23/00	Z 2C005
B42D 15/10	521	B42D 15/10	521 5B035
G06K 17/00		G06K 17/00	F 5B049
			L 5B058
19/07		G06F 17/60	324

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 7 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2000-218637 (P 2000-218637)

(71)出願人 000002897

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(22)出願日 平成12年7月19日 (2000.7.19)

(72)発明者 矢野 孝

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

(74)代理人 100096600

弁理士 土井 育郎

F ターム (参考) 2C005 MB10 NA08 PA14

5B035 BA03 BB09 CA23

5B049 BB11 BB38 CC08 EE00 EE21

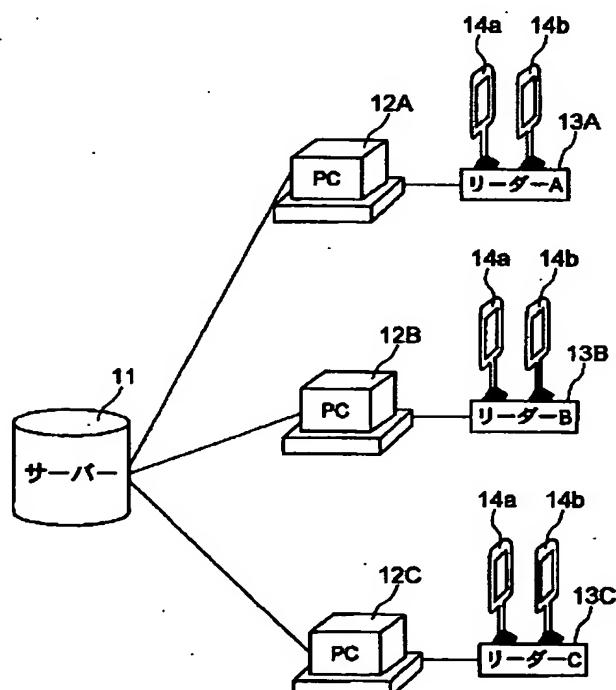
5B058 CA15 KA04 KA06 YA11

(54)【発明の名称】広告物及びそれを用いた宣伝方法並びに宣伝用システム

(57)【要約】 (修正有)

【課題】集客効果が高いのみならず、再度の来店を促す効果のある、広告物及びそれを用いた宣伝方法並びに宣伝用システムを提供する。

【解決手段】スponサー企業名、店舗名、商品名等の広告宣伝情報を含む印刷部を備え、且つ抽選用の識別コードが記録されたICタグを備える広告物を多数用意し、また、前記ICタグに記録された識別番号を読み取るためのリーダーを複数の店舗に夫々設置する。前記広告物は、街頭で、現在抽選付きの商店街キャンペーン期間中であること、この広告物には抽選用の識別コードが記録されていること、並びにこの広告物を持って来店した人にはキャンペーン期間中抽選で賞金があたるチャンスがあることを告知して多数の消費者に配布する。当選番号が記録された広告物を所持した来店者が前記リーダーのそばを通って店を出るときに、前記リーダーは前記来店者に音声またはディスプレー表示方式により当選を知らせる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 特定期間の商品キャンペーン用広告物であって、スポンサー企業名、店舗名、商品名等の広告宣伝情報を含む印刷部を備え、且つ抽選用の識別コードが記録されたICタグを備えることを特徴とする広告物。

【請求項2】 特定期間の商店街キャンペーン用広告物であって、スポンサー企業名、店舗名、商品名等の広告宣伝情報を含む印刷部を備え、且つ抽選用の識別コードが記録されたICタグを備える広告物を多数用意し、前記ICタグに記録された識別番号を読み取るためのリーダーを複数の店舗に夫々設置すると共に夫々の店舗のリーダーと結んで、当選番号を含む情報を各店舗のリーダーに提供するセントラルサーバーを用意し、前記広告物は、街頭で、現在抽選付きの商店街キャンペーン期間中であること、この広告物には抽選用の識別コードが記録されていること、並びにこの広告物を持って何れかの店舗に来店した人にはキャンペーン期間中抽選で賞金があたるチャンスがあることを告知して多数の消費者に配布し、当選番号が記録された広告物を所持した来店者が前記リーダーのそばを通って店を出るときに、前記リーダーは前記来店者に音声またはディスプレー表示方式により当選を知らせることを特徴とする宣伝方法。

【請求項3】 セントラルサーバーにおいて当選番号を店舗ごとに、または期間ごとに異ならせて生成することを特徴とする請求項2に記載の宣伝方法。

【請求項4】 請求項2に記載の宣伝方法に用いる宣伝システムであって、複数の店舗に設置され、これらの店舗に来店した消費者が持参した広告物のICタグに記録された抽選用の識別番号を読み取り、当該番号のあたりはそれを判定するリーダーと、各店舗に設置したリーダーと電話回線またはインターネットを介して接続され、当選番号を含む情報をそれぞれの店舗のリーダーに提供するセントラルサーバーとからなり、このセントラルサーバーは、消費者に配布した広告物のICタグに記録された抽選用の識別コードの中から無作為に当選番号を抽出する当選番号生成装置と、生成した当選番号の情報を格納するメモリと、当選番号の情報を各店舗に配布するための配布装置を備えることを特徴とする宣伝用システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、特定期間の商品キャンペーンによる販売促進に有効な広告物及びそれを用いた宣伝方法並びに宣伝用システムに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、企業名や商品の宣伝活動の方法として、チラシや広告をつけたティッシュや試供品等を街頭で消費者に配布する方法や、駅のホーム等にポスターを貼る方法等がとられている。しかし、前者の場合、宣伝費用を抑えた宣伝活動をすることができるが街頭でチ

ラシやティッシュや試供品等を消費者が受け取る割合が低く、また受け取ったとしても広告が目に止まる度合いが低いため、宣伝効果が低い。後者の場合、消費者の目に止まる機会が多く、宣伝効果が高いが、反面、宣伝費用がかかる。

【0003】 また商店街組合が、例えば夏のボーナスキャンペーンをする場合には、前記したようなチラシや広告をつけたティッシュや試供品等を街頭で消費者に配布する方法がとられるが、チラシ等の配布数に比較して消費者を店舗に来店させる集客効果は十分とはいえない。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 本発明は、上記のような問題点に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、消費者を店舗に来店させる集客効果の高いのみならず、一度来店した消費者に再度の来店を促す効果のある、広告物及びそれを用いた宣伝方法並びに宣伝用システムを提供することである。

【0005】

【課題を解決するための手段】 上記の目的を達成するために、本発明の広告物は、特定期間の商店街キャンペーン用広告物であって、スポンサー企業名、店舗名、商品名等の広告宣伝情報を含む印刷部を備え、且つ抽選用の識別コードが記録されたICタグを備えることを特徴とする。

【0006】 また、上記の目的を達成するために、本発明の宣伝方法は、特定期間の商店街キャンペーン用広告物であって、スポンサー企業名、店舗名、商品名等の広告宣伝情報を含む印刷部を備え、且つ抽選用の識別コードが記録されたICタグを備える広告物を多数用意し、前記ICタグに記録された識別番号を読み取るためのリーダーを複数の店舗に夫々設置すると共に夫々の店舗のリーダーと結んで、当選番号を含む情報を各店舗のリーダーに提供するセントラルサーバーを用意し、前記広告物は、街頭で、現在抽選付きの商店街キャンペーン期間中であること、この広告物には抽選用の識別コードが記録されていること、並びにこの広告物を持って何れかの店舗に来店した人にはキャンペーン期間中抽選で賞金があたるチャンスがあることを告知して多数の消費者に配布し、当選番号が記録された広告物を所持した来店者が前記リーダーのそばを通って店を出るときに、前記リーダーは前記来店者に音声またはディスプレー表示方式により当選を知らせることを特徴とする。

【0007】 更に、上記の目的を達成するために、本発明の宣伝用システムは、前記の宣伝方法に使用される宣伝用システムであり、複数の店舗に設置され、これらの店舗に来店した消費者が持参した広告物のICタグに記録された抽選用の識別番号を読み取り、当該番号のあたりはそれを判定するリーダーと、各店舗に設置したリーダーと電話回線またはインターネットを介して接続され、当選番号を含む情報をそれぞれの店舗のリーダーに

10

20

30

40

50

提供するセントラルサーバーとからなり、このセントラルサーバーは、消費者に配布した広告物のICタグに記録された抽選用の識別コードの中から無作為に当選番号を抽出する当選番号生成装置と、生成した当選番号の情報を格納するメモリと、当選番号の情報を各店舗に配布するための配布装置を備えることを特徴とする。

【0008】本発明の宣伝方法においては、特定期間の商店街キャンペーン用広告物であって、スポンサー企業名、店舗名、商品名等の広告宣伝情報を含む印刷部を備え、且つ抽選用の識別コードが記録されたICタグを備える広告物は、街頭で、現在抽選付きの商店街キャンペーン期間中であること、この広告物には抽選用の識別コードが記録されていること、並びにこの広告物を持って何れかの店舗に来店した人には抽選で賞金があたるチャンスがあることを告知して消費者に配布される。このように、本発明に係る広告物は、それを所持してキャンペーン期間中に来店することにより抽選にあたるチャンスを秘めているもので、それを受け取った消費者は容易に捨てることはない。またキャンペーン期間中有効であり、また1店舗に限られることなく、複数の店舗で抽選にあたる可能性があることから、消費者はこの広告宣伝物をキャンペーン期間中所持して1店舗のみならず複数の店舗に来店し、広告物はあちこちに持ち歩かれることになる。その結果、広告物に印刷されたスポンサー企業名、商品名等が多く人の目に止まり、高い宣伝効果が得られることになる。また当選したとき、例えばリーダーから当選を知らせるファンファーレが発せられるようすればその奇抜さが話題となり、それによる店舗の宣伝効果も期待できるものである。

【0009】本発明の宣伝用システムにおいては当選番号の生成がセントラルサーバーで行われ、店舗に供給されるシステムであるので、キャンペーン期間中に店舗により、また時期により当選番号を簡単に変更することができる。これにより1店舗ではそれでも他店舗に行けばあたるかもしれないという消费者的射幸心をそそる効果が得られ、その結果消費者は複数の店舗に来店するようになり、それによる高い集客効果が期待される。また1つのセントラルサーバーで特定の地域に限ることなく多数の地域の商店街の店舗のキャンペーンに協力することができるので、セントラルサーバー及びリーダーの設備を持った業者が多数の地域のキャンペーンを扱うことにより当選番号の提供のためのコストを低くすることができる。

【0010】

【発明の実施の形態】図1(a)、(b)は本発明に係る広告物を示し、(a)は正面図を示し、(b)は背面図を示す。この広告物は商店街キャンペーン用広告物の一例を示すもので、プラスチックカードの形態を有し、ポリ塩化ビニル樹脂からなる基体1の表面にスポンサー企業名2a、店舗名2b、商品名2c等が印刷され、

「夏のボーナスキャンペーン」と商店街キャンペーンに関する表示2dが印刷され、且つICタグ3が埋設されている。また背面には「このカードを持って○月○日～○月○日のキャンペーン期間中にK商店街組合の加盟店に来店下さった方に抽選で賞金○○万円をさし上げます」と説明文4が印刷されている。

【0011】図2に示すように、汎用されているICタグ3は、一般にはRFID (radiofrequency identification)と称されるもので、プラスチック等の基材31にコイル状アンテナパターン33を形成し、このコイル状アンテナパターン33と容量素子とにより共振回路を形成して一定周波数の電波を受信、送信ができるように構成されている。

【0012】図2に示すICタグ3においては、アンテナパターン33は導通部材34により基材31の裏面でジャンピング回路を形成してアンテナ接続端子33cによりICチップ32の裏面のバンプに接続されている。この図に示す例では容量素子はICチップ32に内蔵されている。ICチップ32はメモリを備え、抽選用の識別コード等が記録されている。このようなICタグ3は、樹脂基材にラミネートしたアルミ箔等の金属箔をフォトエッチングや樹脂基材表面にレジストパターンを印刷した後のエッティングによりアンテナパターン33を形成し、ICチップ32を装着し、保護用被覆を設けることにより、形成することができる。

【0013】図1に例示した広告物においてはICタグ3はプラスチック基材1に埋設されているが、図3に示すように2つの紙層5a、5bの間に挟持させてもよい。

【0014】また図1に示す広告物はプラスチックカードの形態をとるが、本発明の広告物はこれに限定されることなく、例えば図4に示すような種々の形態をとることができる。図4において、(a)はチラシ6にICタグ3を貼着した広告物の例を示す。(b)はポケットティッシュの包装袋7に設けられたポケット8内に図1に示したようなカードの形態の広告物を挿入した例を示す。(c)はうちわ9にICタグ3を取り付けた例を示す。

【0015】前記した広告物は、街頭で、現在抽選付きの商店街キャンペーン期間中であること、この広告物には抽選用の識別コードが記録されていること、並びにこの広告物を持って何れかの店舗に来店した人にはキャンペーン期間中抽選で賞金があたるチャンスがあることを告知して消費者に渡される。前記の告知内容は配布時に消費者に口頭で伝えてよいが、広告物にその告知内容の全てを盛り込むか或いは前記告知内容を印刷した印刷物を前記広告物と一緒に配布して確実に消費者に伝えることが望ましいことはいうまでもない。

【0016】図5は、本発明の宣伝用システムを模式的に図示したものである。本発明の宣伝用システムは、前

記の宣伝方法に使用される宣伝用システムであり、商店街の店舗に設置され、これらの店舗に来店した消費者が持参した広告物のICタグに記録された抽選用の識別番号を読み取り、当該番号のあたりはずれを判定するリーダー13A, 13B, 13Cと、これらのリーダー13A, 13B, 13Cと電話回線またはインターネットを介して且つパソコン12A, 12B, 12Cを経由して接続され、当選番号を含む情報をそれぞれの特定の店舗のリーダーに提供するセントラルサーバー11とからなる。このセントラルサーバー11は、図6に示すように、消費者に配布した広告物のICタグに記録された抽選用の識別コードの中から無作為に当選番号を抽出する当選番号生成装置11aと、生成した当選番号等の情報を格納するメモリ11bと、当選番号等の情報を特定の店舗に配布するための配布装置11cを備える。当選番号生成装置11aには、番号生成条件設定部11dが接続されている。この番号生成条件設定部11dにはキーボード等の入力装置を通して消費者に配布した広告物のICタグに記録された抽選用の識別コードの番号の範囲とか、どこの商店街の店舗向けなのかといった情報が入力される。そしてこれらの情報は番号生成条件設定部11dから当選番号生成装置11aに送られ、当選番号生成装置11aにおいては、番号生成条件設定部11dから送られた設定条件の範囲で当選番号の無作為の生成が行われる。生成された当選番号の情報はメモリ11bに格納される。格納された情報は適時メモリ11bから引き出されて配布装置11cに送られ、電話線またはインターネットを介して各店舗に設置されたリーダーにパソコンを介して送られる。その場合において商店街の特定の店舗に向けて前記当選番号の情報を送るときは当選番号の頭にその特定の店舗向けであることを識別する例えばA、B、C等の識別記号を付しておき、配布装置11cにおいてはその識別記号にしたがって特定の店舗に向けて配布が行われるようにしてもよい。前記メモリ11bには当選番号の情報以外にキャンペーン期間等の情報も記録される。またリーダーにカウンター(図示せず)を備え、広告物のICタグからの着信回数をカウントして把握した来店者数に関する情報をセントラルサーバー11に送り、メモリ11bに記憶させ、来店者数の統計をとったり、各店における当選者の発生状況を記憶させることもできる。

【0017】また、リーダーは夫々所定の距離をおいて2つのアンテナ14a, 14bを有し、例えば、人がアンテナ14aがアンテナ14bのほうへ移動したときは「あたりはずれ」の判定を行わず、反対にアンテナ14bからアンテナ14aのほうへ移動したときにのみ前記判定を行うように、来店者が店をでるときにだけ前記判定がなされるように構成されている。

【0018】図7はリーダー13の構造を示すブロック図である。リーダー13は、着信部13aと、メモリ1

3bと、判定回路13cと、当落表示部13dを備える。着信部13aには上記のように人が一定方向に移動したときのみICタグからの着信信号が送られる。メモリ13bにはサーバー11から送られてきた当選番号の情報を格納される。判定回路13cは「あたりはずれ」の判定を行うもので着信部13aからの信号とメモリ13bからの信号を比較して「あたりはずれ」の判定が行われる。そして「あたりはずれ」の情報は当落表示部13dに送られ、音声またはディスプレー表示により

10 当落が広告物所持者に伝えられる。

【0019】リーダー13は、店舗内に来店者用の退出ゲートを設け、この退出ゲートにリーダー13を取り付け、ICタグに当選番号が記憶された広告物を所持した来店者がゲートを通過して退出するとき例えば「ファンファーレ」が鳴り響いて当選したことが告げられるようすれば話題となり高い宣伝効果が奏せられるものである。

【0020】次に上記した宣伝用システムを用いた宣伝方法の例をステップを追って説明する。

20 ステップ1：商店街組合が、夏のボーナスキャンペーン(スポンサー企業名または製品名、ロゴ入り)プラスチックカードの所持者で、キャンペーン期間を通して来店された方に抽選で賞金10万円×50本を進呈するキャンペーンを企画。

ステップ2：前記キャンペーンの企画にしたがって、スポンサー企業名、店舗名、商品名等の広告宣伝情報を含む印刷部を備え、且つ抽選用の識別コードが記録されたICタグを備えるカード状の広告物を必要枚数作成する。

30 ステップ3：前記広告物を、街頭で「このカードは抽選券を兼ねるものであり、このカードを持ってキャンペーン期間中に商店街組合加盟店の何れかの店にご来店された方の中から10名の方に抽選で賞金10万円を差し上げます。」と説明をして消費者に広告物を配布する。

ステップ4：また、前記キャンペーンに備えて各店舗には、広告物のICタグに記録された識別番号を読み取り「あたりはずれ」の判定をするためのリーダーが設置される。それと共に、各店舗のリーダーは、適時、電話線またはインターネットを介してセントラルサーバーに接続される。このセントラルサーバーからは各店舗のIDの確認後に各店舗に設置されたリーダーに対して当選番号情報が送られ、リーダー内部のメモリに格納される。

40 ステップ5：前記広告物を所持した来店者が店をでる際に、リーダーのそばを通過するとき、リーダーは前記広告物のICタグから発信された信号を捕らえ、リーダー内部に設けられた判定装置において「あたりかはずれか」の判定が行われる。この判定は前記メモリに記憶された当選番号に関する情報に基づいて行われる。

ステップ6：当選者が出したときはファンファーレ等の当選を知らせる音がリーダーから発せられる。

ステップ6：キャンペーン終了後はリーダーは除去されるかまたは読み取らないようにセットされる。

【0021】上記の宣伝方法において、広告物を街頭で消費者に配布すると共に、広告物の配布を受けないで来店した消費者に、或いは賞金付きのキャンペーンであることを知らずに来店した消費者に店内で配布してもよい。

【0022】

【発明の効果】以上詳細に説明したように、本発明の広告物、それを用いた宣伝方法、宣伝用システムによれば、本発明に係る広告物は、それを所持してキャンペーン期間中に来店することにより抽選にあたるチャンスを秘めているもので、それを受け取った消費者は容易に捨てるこではないこと及びキャンペーン期間中有効であり、また1店舗に限られることなく、複数の店舗で抽選にあたる可能性があることから、一度来店した消費者に商店街の店舗への再度の来店を促す効果があるのみならず、キャンペーン期間中消費者は本発明の広告物を所持して1店舗のみならず複数の店舗に来店し、広告物はあちこちに持ち歩かれることになるので、広告物に印刷されたスポンサー企業名、商品名等が多く人の目に止まり、高い宣伝効果が得られる。また当選したとき、例えばリーダーから当選を知らせるファンファーレが発せられるようにすればその奇抜さが話題となり、それによる店舗の宣伝効果も期待できるものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の広告物を示す図であり、(a)は正面図であり、(b)は背面図である。

【図2】汎用されているICタグの一例を示す平面図である。

【図3】紙層間にICタグを挟持させた状態を示す略断面図である。

【図4】本発明の広告物の他の態様を示す図である。

【図5】本発明の宣伝用システムの全体を示す略図である。

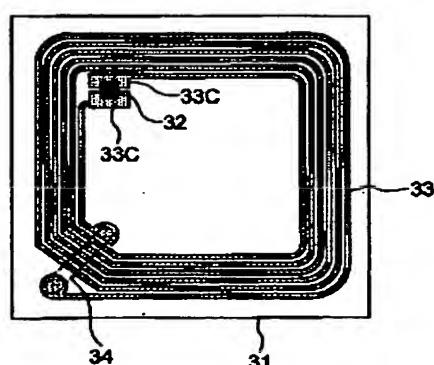
【図6】セントラルサーバー内部のブロック図である。

【図7】リーダー内部のブロック図である。

【符号の説明】

1	広告物の基体
2 a	スポンサー企業名の印刷
2 b	店舗名の印刷
2 c	商品名の印刷
10	2 d キャンペーンに関する表示
3	ICタグ
3 1	基材
3 2	ICチップ
3 3	コイル状アンテナパターン
3 4	導通部材
3 3 c	アンテナ接続端子
4	広告物に関する説明文
5 a, 5 b	紙層
6	ちらし
20	7 包装袋
8	ポケット
9	うちわ
1 1	セントラルサーバー
1 1 a	当選番号生成装置
1 1 b	メモリ
1 1 c	配布装置
1 1 d	番号生成条件設定部
1 2 A, 1 2 B, 1 2 C	パソコン
1 3 A, 1 3 B, 1 3 C	リーダー
30	1 3 a 着信部
1 3 b	メモリ
1 3 c	判定回路
1 3 d	当落表示部
1 4 a, 1 4 b	リーダーのアンテナ

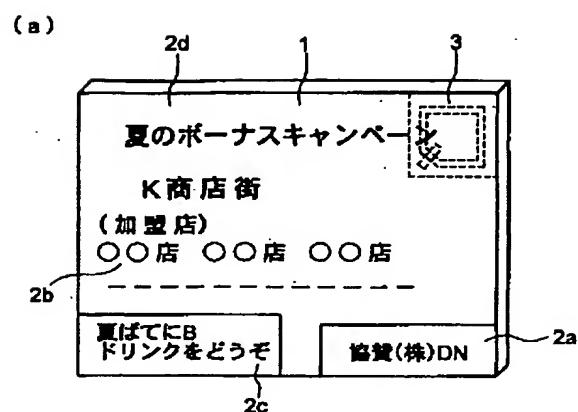
【図2】



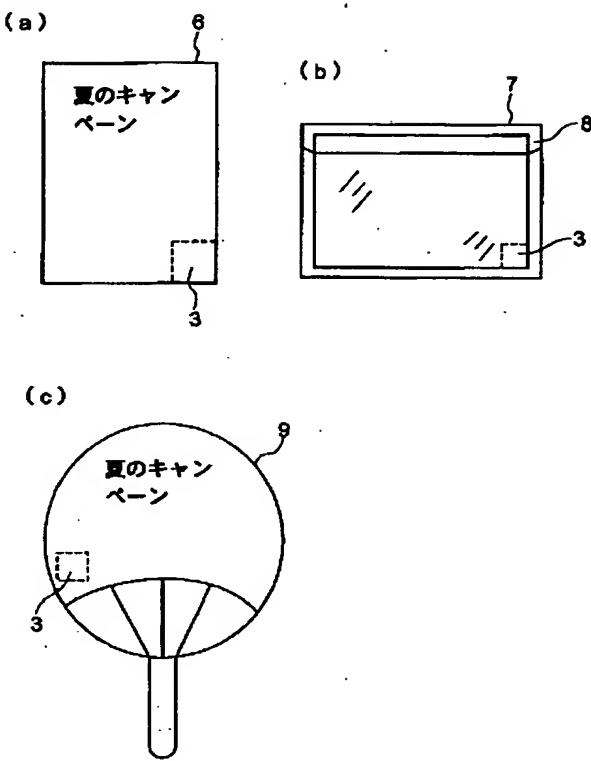
【図3】



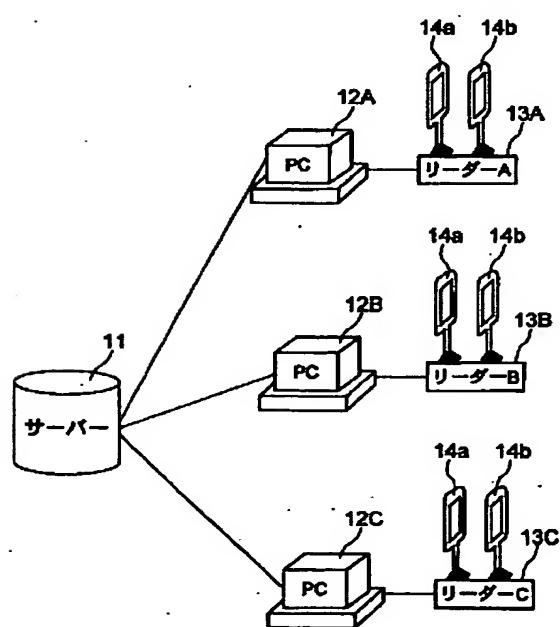
【図 1】



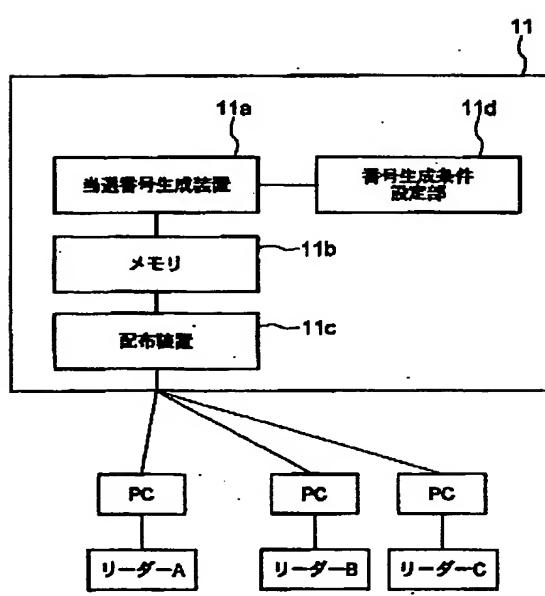
【図 4】



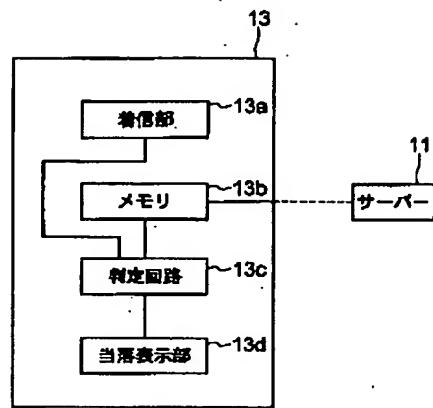
【図 5】



【図 6】



【図7】



フロントページの続き

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

「マコード」(参考)

G 06 K 19/00

G 06 K 19/00

H

// G 06 F 17/60

3 2 4

Q